

社会情勢

知識基盤社会・グローバル化・価値観の多様化・豊かな社会と心の貧困化

京都市の学校教育

子ども像 伝統と文化を受け継ぎ、次代と自らの未来を切り拓く子ども
教職員像 確かなビジョンと力量を持つ教職員
学校像 市民ぐるみ・地域ぐるみの教育の核となる学校

地域の実態

☆共働き世帯が多い。
☆高齢者が多い。
☆近くに商店街があり、
寺・神社が多い。
☆学校に協力的。

児童の実態

☆ひとなつこく素直でまじめ。
☆自分の思いを書いたり、伝えたりすることが苦手。
☆自尊感情が下がることもある。
☆規範意識が低い場面もある。

仁和の教育

学校教育目標

進んで学び、生き生きとたくましく、共に生きる子の育成

目指す子ども像

よく考え、伝え合う子

【確かな学力】

「学びあい」

元気いっぱい活動する子

【健やかな体】

「鍛えあい」

お互いに認め合い大切にする子

【豊かな心】

「ふれあい」

学校経営の基本方針

- (1)子どもの「**体**といういのち」「**心**といういのち」を全教職員で守りきる。
- (2)子ども一人一人が「**わかる・できる喜び**、**学ぶ楽しさ**」を実感でき、**個が輝く**学校づくりを進める。
- (3)子どもの実態や地域の特徴に対応した教育活動を展開し、**創意ある学校づくり**を進める。
- (4)学校生活やあらゆる教育活動を通じて**子どものキャリア発達**を学校組織全体で支援する。
- (5)学習意欲の向上や学習習慣の定着を図りながら、**お互いを支え合い、高め合う集団づくりの推進と絆づくり**に努め、個に応じた指導方法と指導体制の工夫・改善を図り、一人一人に**確かな学力を保障**する教育活動を展開する。
- (6)一人一人の子どもが約束やルール、規律等を確実に身に付けられるよう**規範意識の徹底**を図り、道徳的実践力を高め、生涯にわたって**人間性豊か**に生きていく意欲・態度と**健やかな体**を育てる教育活動を推進する。
- (7)教職員一人一人が**自己研鑽**に励み、持ち味や専門性を生かし、**協働**して教育活動を展開する。
- (8)地域とともに歩む教育活動を展開し、「**開かれた学校づくり**」に努めるとともに、**校種間連携**を推進する。